

「下関市立病院経営強化プラン(案)」に対するパブリックコメントの実施結果

1. 実施期間 令和5年4月17日(月)から令和5年5月18日(木)まで

2. 意見応募状況 応募者数 4名 意見件数 9件

3. 意見の要旨と市の考え等

【反映区分】	
A : 意見を踏まえて施策を補足修正、または追加した	0件
B : 軽微な文言修正を行った	0件
C : 施策の補足修正、追加を行わなかった	6件
D : 施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした	2件
E : パブリックコメントの対象外の意見として扱った	1件
F : 公表しない意見	0件

番号	ページ	意見の要旨	市の考え方	反映結果
1	P10③	業務の負担軽減も必要だが、子供を預かってくれる体制づくりも必要ではないか。	本経営強化プランでは、第3章2(1)③「勤務環境の整備」において、子育て中の医師等に対する受入環境の改善について記載しています。 いただいたご意見については、今後の子育て支援の参考とさせていただきます。	D
2	P12④	山大でカバーできない部分は、他の大学等へも派遣依頼ができないか。	本経営強化プランでは、第3章2(1)①「医師の派遣受入」において、病院等からの医師派遣について記載しています。 なお、山口大学以外の大学からの派遣依頼については、自治医科大学へも派遣の要請を行っており、また、大学以外では、下関市立市民病院や済生会豊浦病院等から医師を派遣いただいております。	C
3	その他	バスの便も少なくなり、通院等の対応が難しくなっている。 患者の送迎など、患者確保のために考えられないか。 ※同様の意見2件	本経営強化プランでは、第3章5(2)「デジタル化への対応」において、遠隔診療・オンライン診療の活用や訪問診療の拡充など通院が難しい方への対応を記載しています。 山間へき地など過疎地域における住民の移動手段については、重要な課題であると認識しており、今後、関係機関と連携して対策を検討してまいります。	C

番号	ページ	意見の要旨	市の考え方	反映結果
4	P1 はじめに P2 病院基本 方針 P5 地域包括 ケア P7 一般会計 負担の考 え方	<p>豊北地域においては、医療、介護体制は年々弱体化し、地域内での必要な診療や介護の施設サービス・在宅サービスも受けがたい状況にある。地域内唯一の病院が一時休業し、再開後も人工透析は再開できず、高齢者グループホームは事業停止され市の介護計画から削除され透析患者に大きな負担となっています。以上を踏まえ、以下の2点の対策を確立されたいと提案します。</p> <p>①豊田中央病院の機能拡充で、豊北地域内で透析患者への対応を可能とすること。</p> <p>②高齢者グループホームを豊北地域内で復活すること。あわせて、中止が相次ぐデイサービスを提供する基盤を作ること。</p> <p>以上2点で民間事業者を募集するとともに、応募がない場合には豊田中央病院の機能拡大で対応すること。</p>	<p>本経営強化プランでは、第3章1「役割・機能の最適化と連携の強化」において、豊田中央病院が果たすべき役割・機能について記載しています。</p> <p>なお、本経営強化プランは、市民病院の経営強化を図るプランであり、民間事業者の募集については、パブリックコメントの意見の対象外とさせていただきます。</p> <p>豊田中央病院の医療機能の拡充については、地域の実情を考慮し、今後、必要に応じて検討してまいります。</p>	D
5		<p>この件に限らず、住民にとって大事な情報が容易に入手できるように。入手する手段を持たない、分からない高齢者のために親切なやり方を。説明会の開催を要望します。</p>	<p>本経営強化プランでは、第3章1(6)「住民理解のための取組」において、地域住民の理解促進を図るため、講演会や研修会を実施することを記載しています。情報の提供にあたっては、高齢者等にも配慮した手法を取り入れるよう努めてまいります。</p>	C
6		<p>市立の病院として「下関市北部地域の中核的な病院」として位置づけられました。病院がなくなるのではないかと不安でしたが、存続の方向が定められ、統廃合はないということは嬉しいことです。唯一の市立病院として、内容・体制ともに充実していくことを期待しています。</p>	<p>本経営強化プランでは、第3章1「役割・機能の最適化と連携の強化」において、豊田中央病院が果たすべき役割・機能について記載しています。下関市北部地域（菊川町・豊田町・豊北町）の中核的な病院として、安定した病院経営に努め、地域住民が安全で安心できる医療体制の確立に努めてまいります。</p>	C
7		<p>働く場の確保、身近に働く場所があるかないか。地域の存続にとって深刻な問題ですが、豊田中央病院の存続はその面においても大事な存在です。介護を含めた方針をもって充実が図られますように。</p>	<p>本経営強化プランでは、第3章1「役割・機能の最適化と連携の強化」において、豊田中央病院が果たすべき役割・機能について記載しています。下関市北部地域（菊川町・豊田町・豊北町）の中核的な病院として、安定した病院経営に努めてまいります。</p>	C
8		<p>医師の確保について、医師不足が様々な問題の要因のようには思えます。「日替わり」体制ではなく、常勤が当たり前になりますように。医師の育成(国の責任で)に力を注いでください。</p>	<p>本経営強化プランでは、第3章2「医師・看護師の確保と働き方改革」において、医師の確保に係る取組について記載しています。</p>	C

番号	ページ	意見の要旨	市の考え方	反映結果
9	全体	<p>医師確保の問題点は、医師不足、地域特性、福利厚生など、どこにあるのか。確保が難しいだけでは問題解決は難しいでしょう。</p> <p>看護師の不足は病棟閉鎖など招く恐れがある。病院には若い看護師がおらず、市報を見ても中途採用ばかりではないか。中途採用は経験はあるものの給与が高くなりがちで、経営を圧迫していく。</p> <p>また、市内の4大病院と比べ給与・福利厚生はどうか。育児休暇や介護休暇など適正に運用されているか。福利厚生を上司に伝えるシステムづくりも看護師の確保につながると考える。</p> <p>現在の地域は高齢化と人口減少により病院の利用者も減少していると考えられる。地域外から患者を誘致していく必要あり、人間ドックや施設からの受入など営業活動も必要と思う。</p> <p>診療報酬の見直しや診療体制の見直しなども必要ではないか。</p> <p>井戸端会議のできる病院があっても地域ならではのいいと思う。今なお笑顔があふれている豊田中央病院を応援しています。</p>	<p>当該意見につきましては、匿名であることから、下関市パブリックコメント実施要綱第7条第4項の規定に基づき、市の意見を付する対象でない意見として取扱います。</p>	E